

# K5生（2017年度入学）

【経済学部所属学生】

別表第1 学部プログラム（平成29年度学部入学生対象）

2018年6月12日修正

授業科目の区分等	授業科目等	必要修得単位数
自学部専門科目 (プログラム科目[英語])	Aspects of EU Economies(Lecture)	2
	Aspects of EU Economies(Seminar)	2
	日欧比較セミナーⅠ	2
	日欧比較セミナーⅡ	2
	日欧比較セミナーⅢ	2
総合教養科目	グローバルチャレンジ実習（EUフィールドワークコース）	1
	EU基礎論	1
自学部専門科目 (プログラム科目[英語他])	Academic Communication (独)	2
	Academic Communication (仮)	2
	Academic Writing (独)	2
	Academic Writing (仮)	2
	EUエキスパート人材養成プログラム特別講義	2又は1
自学部専門科目 (プログラム指定科目)	中・近世西洋経済史、近・現代西洋経済史、経済統計学、計量経済学、現代技術論、国際金融論、国際経済学、ヨーロッパ経済論、産業連関論、ヨーロッパ経済演習、その他学期初めに本プログラムで指定する科目	
他学部専門科目 (プログラム科目[英語])	EUエキスパート人材養成プログラム特別講義	2又は1
他学部専門科目 (プログラム指定科目)	【国際人間科学部】スペイン語入門1、スペイン語入門2、スペイン語入門3、スペイン語入門4、ラテン語入門1、ラテン語入門2、ラテン語入門3、ラテン語入門4、イタリア語入門1、イタリア語入門2、イタリア語入門3、イタリア語入門4、翻訳コミュニケーション論1、翻訳コミュニケーション論2、社会システム科学A、社会システム科学B、近現代社会思想論A、近現代社会思想論B、近現代政治思想論A、近現代政治思想論B、文化政策論A、文化政策論B、表象文化形成論A、表象文化形成論B、近現代モード論A、近現代モード論B、国際関係論A、国際関係論B、比較政治社会論A、比較政治社会論B、多文化政治社会論A、多文化政治社会論B、ヨーロッパ社会文化論A、ヨーロッパ社会文化論B、東欧・ロシア社会文化論A、東欧・ロシア社会文化論B、宗教文化論1、宗教文化論2、その他学期初めに本プログラムで指定する科目 【法学部】実定法入門、法社会学入門、現代政治入門、社会分析基礎、社会保障法、知的財産法、環境法、西洋法史A、西洋法史B、国際機構法、グローバル・イシュー、国際関係論基礎、国際政治経済、国際関係史、戦争と平和A、戦争と平和B、 <b>外国書講読（英書）</b> 、 <b>外国書講読（独書）</b> 、 <b>外国書講読（仮書）</b> 、 <b>外国書講読（西書）</b> 、模擬仲裁I、模擬仲裁II、その他学期初めに本プログラムで指定する科目	
高度教養科目 (プログラム指定科目)	【国際人間科学部】その他学期初めに本プログラムで指定する科目 【法学部】西洋政治史A、西洋政治史B、Japanese Legal System I、Japanese Legal System II、高度教養セミナー法学部A、高度教養セミナー法学部B、その他学期初めに本プログラムで指定する科目	
高度教養科目 (プログラム指定科目[英語])	Aspects of EU Culture and Society(Lecture)A	1
	Aspects of EU Culture and Society(Lecture)B	1
	Aspects of EU Law and Politics(Lecture)A	1
	Aspects of EU Law and Politics(Lecture)B	1
他学部専門科目 (プログラム指定科目[英語])	Aspects of EU Culture and Society(Seminar)A	1
	Aspects of EU Culture and Society(Seminar)B	1
	Aspects of EU Law and Politics(Seminar)A	1
	Aspects of EU Law and Politics(Seminar)B	1
交換留学先大学開講科目	交換留学先大学で開講されている専門科目のうち、プログラムの趣旨に合致するもの	4単位 選択必修

合計36単位